

AIの不正行為を心配するよりも判断力を重視する

- AIによる不正行為は広まっており、完全に排除することはおそらく不可能です。
- AIの不正行為に焦点を当てるのではなく、私たち自身の判断力を高めることを優先すべきです。
- マルチヘッド潜在注意や ChatGPT-o1、DeepSeek V3 のようなシステムは、AIの不正行為があっても、まだ達成が難しい概念です。
- 仕事における再現性と再現可能性をより重視すべきです。
- 仕事がAIによって行われたか人間によって行われたかに関わらず、他者に利益をもたらす限り、それは価値があります。ただし、適切なクレジットは常に与えられるべきです。
- オリジナルの思考を持つ個人やチームは、これまで以上に尊重されるべきです。
- AIの不正行為を心配するのではなく、未来についてより野心的になり、それを築くことに集中すべきです。クレジットに過度に気を遣わずに。
- 不正行為は最終的には正直さと道徳的な判断に帰着します。
- 面接やオフラインの試験では、まだ不正行為を行うのは難しいです。